



サンプルアプリケーション

- サンプルアプリケーション (1 ページ)

サンプルアプリケーション

このセクションには、Cisco DevNet および GitHub.com の Firehose API - サンプルアプリケーションへの参照が含まれています。



(注) ファイルをダウンロードまたはサンプルリポジトリのクローンを作成するには、有効な GitHub アカウントが必要です。

表 1: Cisco Spaces Firehose API - サンプルアプリケーション

サンプルアプリケーション	説明	URL
Cisco Spaces Firehose API - 現在の訪問者	<p>Cisco Spaces - Partner Firehose API には、デバイスの入場、退出、現在のロケーション、関連するプロファイルなどの複数のイベントが含まれます</p> <p>Cisco Spaces パートナーは、Firehose API データを統合してこれらのイベントを使用し、多くのユースケースを実現できます。そのユースケースの1つが、特定のお客様のロケーションにおける現在の訪問者を表示するというものです。</p> <p>サンプルアプリケーションでは、入場、退出、現在のロケーション、関連するプロファイルなどの Cisco Spaces - Partner Firehose API イベントを使用し、AWS S3 と AWS Redshift を使用してデータパイプラインを構築します。</p> <p>このサンプルアプリケーションは、次の 2 つのコンポーネントで構成されています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. API サーバー 2. クライアント 	現在の訪問者 - アプリケーション

サンプルアプリケーション	説明	URL
Cisco Spaces Firehose API : 検出と位置特定	<p>このサンプルアプリケーションでは、デバイスのロケーションの更新 Cisco Spaces - Partner Firehose API イベントを使用します。</p> <p>このサンプルアプリケーションには、次のコンポーネントが含まれています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. API サーバー 2. Proxy Server 3. クライアント 4. Kafka コンシューマアプリケーション 	検出と位置特定アプリケーション
Cisco Spaces Firehose API - パートナーアプリケーションのアクティブ化	<p>このサンプルアプリケーションでは、Cisco Spaces パートナーアプリケーションをアクティブ化する方法を示します。</p> <p>Cisco Spaces では、OAuth 2.0 を使用してパートナーダッシュボードとの統合を容易にし、アプリケーションのアクティベーションのためにお客様を認証して、アプリケーションを起動するために署名付き JSON Web トークン (JWT) 認証を使用します。</p>	パートナーアプリケーションのアクティブ化
人感センサーライブビュー	<p>このサンプルアプリケーションでは、Cisco Spaces - Partner Firehose API で使用された人感センサーデータを可視化します。</p>	人感センサーライブビュー

サンプルアプリケーション

サンプルアプリケーション	説明	URL
Cisco Spaces Firehose API - MongoDB ハンドラ	このサンプルスクリプトは、Cisco Spaces - Partner Firehose API イベントデータを MongoDB に保存するのに役立ちます。これは、Cisco Spaces ストリームと MongoDB Atlas の間に単純なインターフェイスを作成するように設計されています。	MongoDB ハンドラ

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。